

# 衆議院農林水産委員会ニュース

【第 201 回国会】令和 2 年 3 月 25 日（水）、第 9 回の委員会が開かれました。

- 1 家畜改良増殖法の一部を改正する法律案（内閣提出第 35 号）  
家畜遺伝資源に係る不正競争の防止に関する法律案（内閣提出第 36 号）
    - ・ 江藤農林水産大臣、伊東農林水産副大臣、河野農林水産大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。
- （質疑者）宮路拓馬君（自民）、福山守君（自民）、濱村進君（公明）

（質疑者及び主な質疑事項）

## 宮路拓馬君（自民）

法律案関係

- ア 法律案の概要
- イ 和牛遺伝資源の海外流出を防止する措置の内容
- ウ 和牛の血統矛盾事案への対応及び法律案による再発防止措置
- エ 現場の事務負担軽減のための支援及び国・自治体側の体制づくり
- オ 抑止力としての罰則の効果
- カ 今後の和牛生産の振興についての農林水産大臣の決意

## 福山守君（自民）

法律案関係

- ア 和牛遺伝資源の輸出を一律に禁止する措置の可否
- イ 知的財産権によらず和牛遺伝資源を法的に保護する仕組みの考え方
- ウ 具体的な和牛遺伝資源保護の手法
- エ 和牛遺伝資源の保護を図る事項を盛り込んだ契約の締結状況
- オ 法律案が牛肉の輸出拡大に果たす役割

## 濱村進君（公明）

法律案関係

- ア 中国への不正輸出未遂事案において和牛遺伝資源が流出してしまっていた場合に想定される被害
- イ 法整備後の同様な事案において想定される抑止効果
- ウ 和牛遺伝資源を知的財産権の設定によって保護しなかった理由
- エ 和牛遺伝資源の輸出を一律に規制しなかった理由
- オ 不正競争防止法を参考にした部分及びその理由
- カ 各契約において契約外不正譲渡行為の範囲を規定することになる条項の内容
- キ 重大な過失として取り扱われる事例
- ク 差止請求関係
  - a 対象範囲
  - b 国外に流出した場合の実効性
- ケ 損害賠償請求の想定額